

# コベルコ地域社会貢献基金2013

神戸製鋼が創立100周年を迎えたことを機に、2006年にコベルコ地域社会貢献基金を設立しました。未来を担う「子どもたち」を対象に、施設や団体の活動を支援しています。2013年度は、ジャパンスーパーコンダクタテクノロジーと神鋼建材工業の2社が仲間入りし、全国19市町での実施となりました。本誌では2回にわたって支援内容を紹介します。



事業所名/会社名	支援先	支援内容
神戸本社(神戸市)	子ども会	ポップコーン製造機、かき氷製造機の購入費
	母子生活支援施設	パソコン、デジタルカメラ、折りたたみ椅子の購入費
神戸総合技術研究所(神戸市)	青少年育成協議会	青少年フェスティバルの運営費
	地域交流団体	カブト虫の幼虫、飼育箱、木工クラフト材料などの購入費
神戸製鉄所(神戸市)	自然保護団体	紙芝居の作成費、印刷費用ラミネートなどの購入費
	子育てサークル	活動用品の購入費
加古川製鉄所(加古川市)	ボランティア団体	活動用品の購入費
	ソフトボール協会	活動用品の購入費、運営企画補助
高砂製作所(高砂市)	学童保育所の管理運営団体	学童保育所用品の購入費とイベントの運営費
	障がい児の社会交流を支援する団体	イベントで使う用品の購入費
播磨工場(播磨町)	ボランティア団体	環境学習用品の購入費
	宇宙少年団	天体観測用品の購入費
藤沢工場(藤沢市)	幼稚園	キッズ用サッカーボールやブロックなどの購入費
福知山工場(福知山市)	幼稚園	三輪車、ブロックなどの購入費
茨木工場(茨木市)	住民自治組織	誘導棒、腕章、帽子などの購入費
西条工場(東広島市)	小・中学校	緑化美化活動用の機材の購入費
真岡製造所(真岡市)	子育て支援センター	遊具・備品の購入費
大安工場(いなべ市)	児童デイサービスセンター	発達支援のための物品の購入費
	保育園	遊具・備品の購入費
神鋼ノース(かすみがうら市)	高等学校	アルミ製運搬用カートの製作費
神鋼造機(大垣市)	幼稚園・保育園	大型遊具の購入費
※神鋼建材工業(尼崎市)	保育所	木製玩具の購入費
コベルコクレーン(明石市)	小・中学校	運動会などの行事で使うテントの購入費
神鋼機器工業(倉吉市)	保育園・幼稚園	知育玩具、遊具などの購入費
※ジャパンスーパーコンダクタテクノロジー(北九州市)	北九州市立図書館	科学系書籍の購入費
		総額645万円

■ は、グループ会社  
※ は、2013年度から新規参加

## 神戸総合技術研究所

青少年の健全育成を図るイベント「2013年度西区青少年フェスティバル」の開催費を支援しました。毎年神戸市西区で行われるこのフェスティバルは、小学生から大学生までの青少年を対象に、ボランティアに取り組んだことをたたえる「西区善行青少年表彰式」や、楽器演奏や歌、ダンス、よさこい踊りなどで構成されています。

## 西区善行青少年表彰式



## 藤沢工場

藤沢宇宙少年団へ天体観測用の望遠鏡や学習用のiPadなどを寄贈しました。同団体は宇宙や天体の知識を得ることを目的とした、小学3年生から中学3年生まで約60人を抱える団体です。iPadは天体の構造や星座の配列を学ぶのに役立っています。



## 福知山工場

福知山市内の全ての市立幼稚園(5カ所)へサッカーボールやブロック、滑り台などを寄贈しました。昭和幼稚園の子どもたちは「体がほかほかする」「みんなと一緒に遊ぶ」「柔らかいからあたっても痛くない」と、ソフト生地のサッカーボールを追いかけ、元気いっぱい園庭で遊んでいます。



## 茨木工場

茨木市立の幼稚園(4カ所)へ三輪車とブロックを寄贈しました。みんなで三輪車を動かすことでタクシーごっこやバスごっこなどができます。また停留所を決め、乗車券を作ってお客さんに渡すなど遊びの世界が広がります。ブロックは室内でも園庭でも遊べ、手指を使うことで子どもたちのよい刺激になっています。



## 西条工場

西条町内の小学校区の児童を見守る団体に対し、登下校時に交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、立哨時に安全に誘導するための各種備品を寄贈しました。子どもからシニアまで挨拶を通じてコミュニケーションの機会が増え、地域が一体化することで防犯意識が高まっています。また交通ルールを守るなど教育上も役立っています。



## 真岡製造所

真岡市立の全ての小中学校(27カ所)へ緑化・美化環境教育の一環として、プランターを寄贈しました。西田井小学校では、季節ごとに植え替え、緑に親しむ情操教育に力を入れています。子どもたちが世話をした季節の花は、市民の方々にも楽しんでもらうため、最寄りの駅2カ所へも寄贈しています。



## 大安工場

いなべ市子育て支援センター(5カ所)へ大型絵本や読み聞かせ用のワイヤレスアンプ、玩具などを寄贈しました。さまざまな立場の子育てをする母親同志の交流の場として、積極的に集まるきっかけづくりになればと考えています。



## 長府製造所

下関市内の児童デイサービスセンターへ感覚統合(発達障がい児のリハビリテーション)の一助とすべく、ソフトマットやパズル、遊具などを贈りました。また市内の保育園(3カ所)へは紙芝居や木製玩具、本棚などを寄贈しました。名池保育園では、本棚に自分で出し入れする自主性が養えたり、木製の玩具は安全で温かみを感じることができると喜ばれています。



## 神鋼ノース

自社製の「アルミ製運搬用カート」を茨城県立土浦工業高校へ寄贈しました。災害時等にけが人を運んだり、救助用品を搬送したりする際の簡易運搬車として制作した自社製品です。同校では、普段はラグビー部のマネージャーが、重たい用具やけが人を運ぶ際に役立っています。



## 神鋼造機

大垣市内の市立幼稚園・保育所(4カ所)へピクニックガーデンハウスを寄贈しました。三城保育園では主に1~2歳児クラスと延長保育の子どもたちが、ままごと遊びに活用しています。コックさんやお客さん、ピンポンを鳴らして遊びにきた友達など、それぞれの役になりきっています。



## 神鋼建材工業

尼崎市内の全ての市立保育所(28カ所)へ木製玩具を寄贈しました。木製のハンマーで目的物を打つ「ハンマートイ」は集中力を、カラフルな鳥をかたどったパズルは色や形の認識力、友達とのコミュニケーション能力、情緒などを養うのに役立っています。



## ジャパンスーパーコンダクタテクノロジー

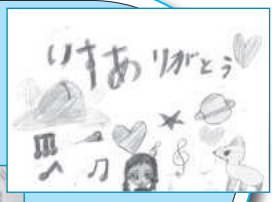
理科教育の促進サポートを目的に、北九州市内の図書館へ、小中学生向けの科学系書籍57冊を寄贈しました。八幡西図書館と中央図書館内にある「勝山こどもと母のとしょかん」で閲覧可能です。「科学の本は大変人気があり、常に貸出中です」と好評を得ています。



大安工場(絵本)

# コベルコ地域社会貢献基金2013

神戸製鋼は創立100周年を迎えたことを機に、2006年にコベルコ地域社会貢献基金を設立しました。未来を担う「子どもたち」を対象に、施設や団体の活動を支援しています。前号に引き続き2013年度の支援内容を紹介します。今回は下記の7カ所です。



神戸本社(上)と神鋼機器工業に届いたお礼状



## 神戸本社

母子生活支援施設へ、施設内の学童室で使用するパイプイスとパソコン、母と子の思い出が残るようにとの思いを込めたアルバム制作に必要なデジタルカメラの購入を支援しました。また、兵庫区子ども連合会へは、地域のお祭りに使用するポップコーン製造機などを寄贈。子どもたちだけで企画し販売する「みなとがわキッズフェスタ」でお披露目となりました。



## 神戸製鉄所

灘区の婦人会へ、都賀川で遊ぶ子どもたちの安全啓発を目的とする紙芝居の作成費や印刷費などを支援しました。また東灘区の「保久良夢ひろば」へは、3月に開催された春のお祭りで必要な木工クラフトやボンド

などの資材を寄贈しました。同団体は年に3回イベントを開催しており、子どもらの意志で自然を楽しむことをサポートする団体です。



## 加古川製鉄所

加古川市内の子育てサークル(5カ所)へ、イベントで使うテントや、折り紙などの購入費、室内で遊ぶ発泡スチロール製の積み木などの遊具を寄贈しました。同サークルは、子どもたちにとっては集団で遊びながらさまざまな体験をする場であり、親にとっては育児不安を解消するための情報交換の場になっています。



## 播磨工場

「ふれあいエコアップ塾」へ環境学習用品の購入費を、「はりまデザインラボ」へ、イベント用の材料費を支援しました。はりまデザインラボは、特別支援学校の生徒を含む障がいのある人たちと住民との交流を通じて、新しい町づくりを目指す団体です。12月のイベントでは、キャンドルの入ったグラス約500個を子どもたちと地域の方々と一緒に並べ、雪だるまの親子を描きました。



ふれあいエコアップ塾の活動



はりまデザインラボの活動

## 高砂製作所

高砂市内の小学校(10校)の学童保育所へ、畳、机、絵本、ボードゲームなどの遊具を寄贈しました。絵本は各学童へ10冊ずつ寄贈し、1カ月ごとに交換するため、10カ月で全100冊が行き渡ることになります。また、子どもたちだけで企画し運営するイベント「こどものまち」の運営費用を支援し、子どもの社会教育の手助けにもなっています。



## コベルコクレーン

明石市内の小学校2校と中学校1校へ、熱中症対策用のテントを寄贈しました。江井ヶ島小学校では、運動会などに使用するほか、コミュニティセンターが主催するイベントや近隣の幼稚園などへ貸し出しもしています。



## 神鋼機器工業

倉吉市内の保育園・幼稚園(5カ所)へ、木製玩具や紙芝居などを寄贈しました。上北条保育園では、主に0~2歳児クラスの子どもたちが、木製玩具を通じて「つかむ・ひねる・ひっぱる」などの行動を繰り返すことによって集中力を身に付けています。また順番を守る、自分の気持ちを伝えるなどコミュニケーション能力の向上にも役立っています。



加古川製鉄所  
(発泡スチロール製の積み木)

